

## お客様第一の業務運営における取組事例 (2018年度)

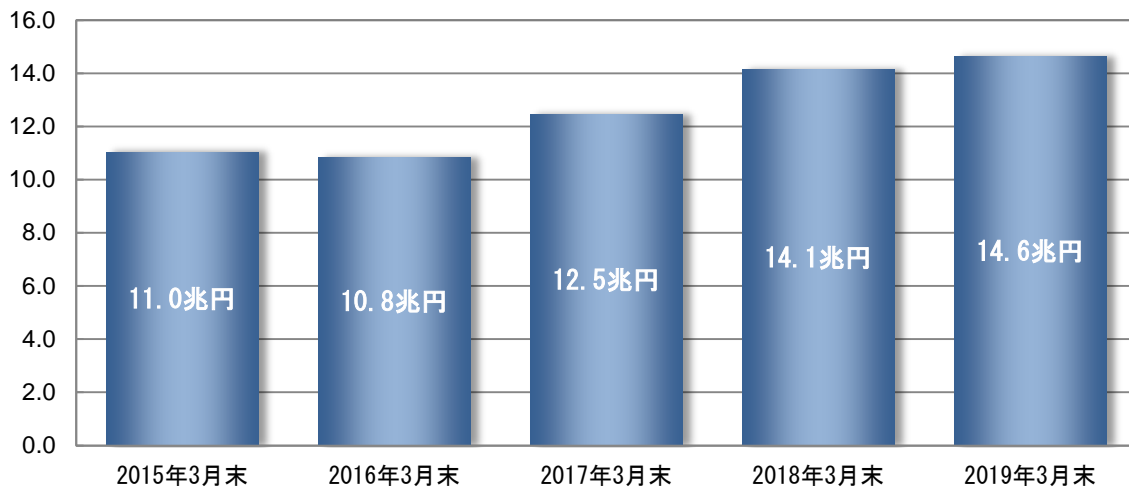
2019年8月13日

大和証券投資信託委託株式会社

当社は、お客様に最も信頼され、選ばれる資産運用会社を目指し、お客様の利益を第一に考えた業務運営を行っています。

お客様からご期待を賜り、当社は、株式投資信託等で幅広い商品ラインナップを揃え、投資信託ビジネスにおいて、わが国でトップクラスの規模の資産をお預かりしています。

### 公募株式投資信託の純資産総額の推移



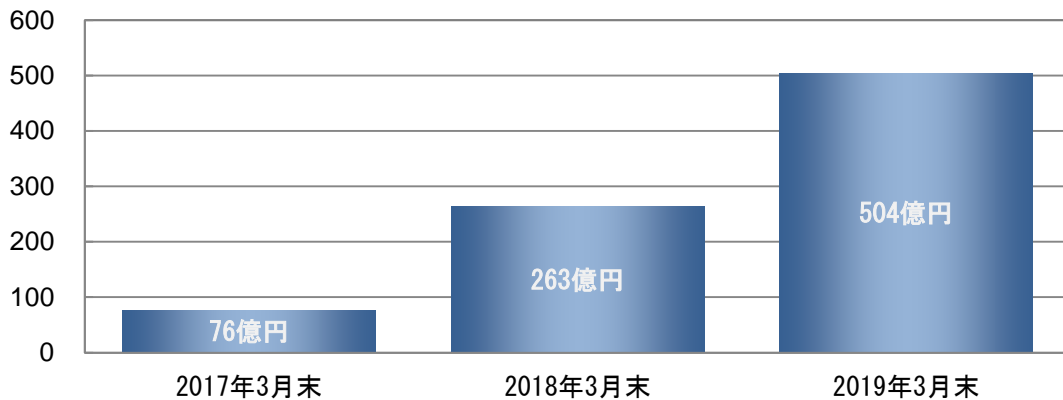
2018年度における取組や成果について、ご紹介いたします。

#### 1. お客様の利益を追求する運用、金融商品・サービスの提供

- 当社のESG活動(企業の環境(Environment)・社会(Social)・企業統治(Governance)への取組といった非財務情報を投資判断や投資先企業との対話にとり入れることをいいます。)に関する考え方や取組姿勢についてご理解頂くと共に、より積極的にESG活動を行うため、スチュワードシップ・ESG推進課を新設しました。「経営戦略」「情報開示」「企業統治」「環境・社会」の観点を重視した対話の促進や、投資先企業の更なる企業価値向上のため、「投資先企業との建設的な対話の方針」、「議決権の行使に関する方針」の改定を行うとともに、議決権行使結果の個別開示を行っています。スチュワードシップ活動(投資先企業への議決権行使、建設的な対話等)の更なる強化に努め、お客様の中長期的な利益の向上に継続して取り組んで参ります。

- ▶ 長期・積立・分散投資による資産形成ニーズにお応えするため、多様な商品を取り揃えています。インターネットを利用するお客様をはじめ、さまざまな投資ニーズに対応するファンドシリーズ「iFree」については、2018年度はさらに6本のファンドを追加し、合計26本のラインナップとしました。2018年1月から開始したつみたてNISAによる積立投資ニーズに対しては、引き続き14本を対象商品としています。

## ファンドシリーズ「iFree」の純資産残高の推移



- ▶ 高度な専門的知識・技術を有する人材を育成・確保し、その能力の向上に努めています。公益社団法人日本証券アナリスト協会の証券アナリスト資格の社内保有者は、2018年度末で313名（前年度比9名増加）です。
- ▶ 良質な運用実績の商品をより多くのお客様へ提供することを目指しています。お客様の中長期の資産形成に役立つよう残高加重レーティングが継続的に3を上回るよう努めています。

## 残高加重レーティング

(2019年3月末現在)

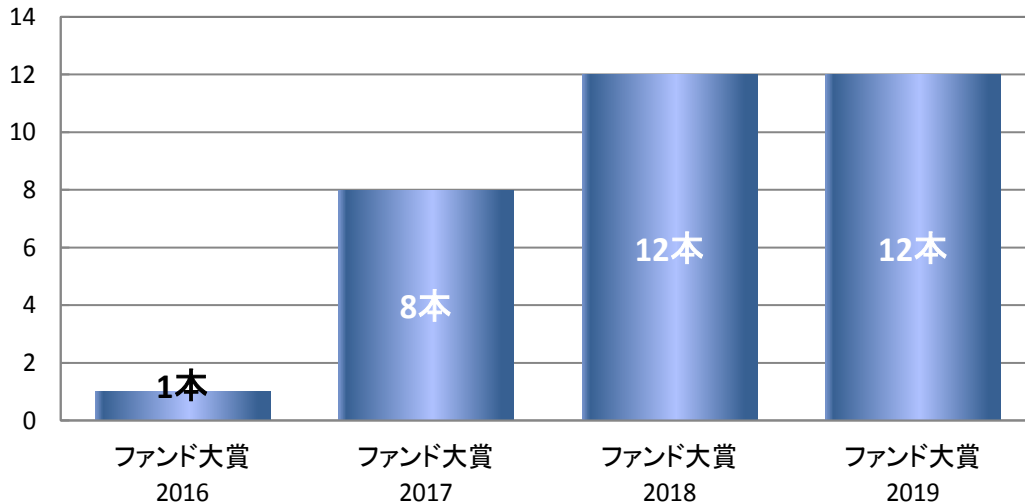
	残高加重レーティング	本数
公募株式投資信託	3.59	405
公募株式投資信託（除くETF）	3.12	381

※ 残高加重レーティングは、個々のファンドに付与されたモーニングスターレーティング（総合レーティングを使用、内容については文末の脚注1をご覧ください）のスコアに全体に占める個々ファンドの残高の割合を乗じた後、足し合わせた数値です。数値が5に近いほど運用パフォーマンスが優れていることを表します。

- ▶ また、良質な運用実績を追求するため、様々な取組を継続的に行っており、「R&Iファンド大賞2019」では、「女性活躍応援ファンド（愛称：椿）」が、昨年に引き続き、投資信託/国内ESG部門で最優秀ファンド賞、投資信託/国内株式部門で優秀ファンド

賞を受賞しました。全体では6本のファンドが最優秀ファンド賞、6本のファンドが優秀ファンド賞を受賞しました。

### R & I ファンド大賞の受賞本数推移



➤ 公募株式投資信託（※）の運用資産別にみた純資産残高上位5ファンドの運用実績は次の通りです。

※ 但し、DC専用、ファンドラップ・SMA専用ファンド及びETFを除きます。

### 過去3年間の運用実績 (2019年3月末現在)

#### <株式>

ファンド名称	純資産 残高 (億円)	3年間の 騰落率	リターン (年率換算)	リスク (年率換算)	3年 シャープ レシオ
ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテック	3,412	51.5%	14.9%	17.2%	0.87
ストックインデックスファンド225	909	31.9%	9.7%	14.6%	0.67
ジャパン・エクセレント	425	26.2%	8.1%	16.2%	0.50
ダイワ米国株ストラテジーα(ブラジル・リアル・コース、毎月分配型)	406	25.3%	7.8%	18.7%	0.42
女性活躍応援ファンド	396	80.5%	21.7%	18.3%	1.19

#### <債券>

ファンド名称	純資産 残高 (億円)	3年間の 騰落率	リターン (年率換算)	リスク (年率換算)	3年 シャープ レシオ
ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	2,369	-1.1%	-0.4%	8.0%	-0.04
ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	2,179	0.2%	0.1%	1.1%	0.11
ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	1,481	-4.3%	-1.5%	8.3%	-0.17
ダイワ・グローバル債券ファンド(毎月分配型)	1,409	-0.5%	-0.2%	6.4%	-0.02
ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	927	29.0%	8.9%	17.3%	0.51

## <不動産投信>

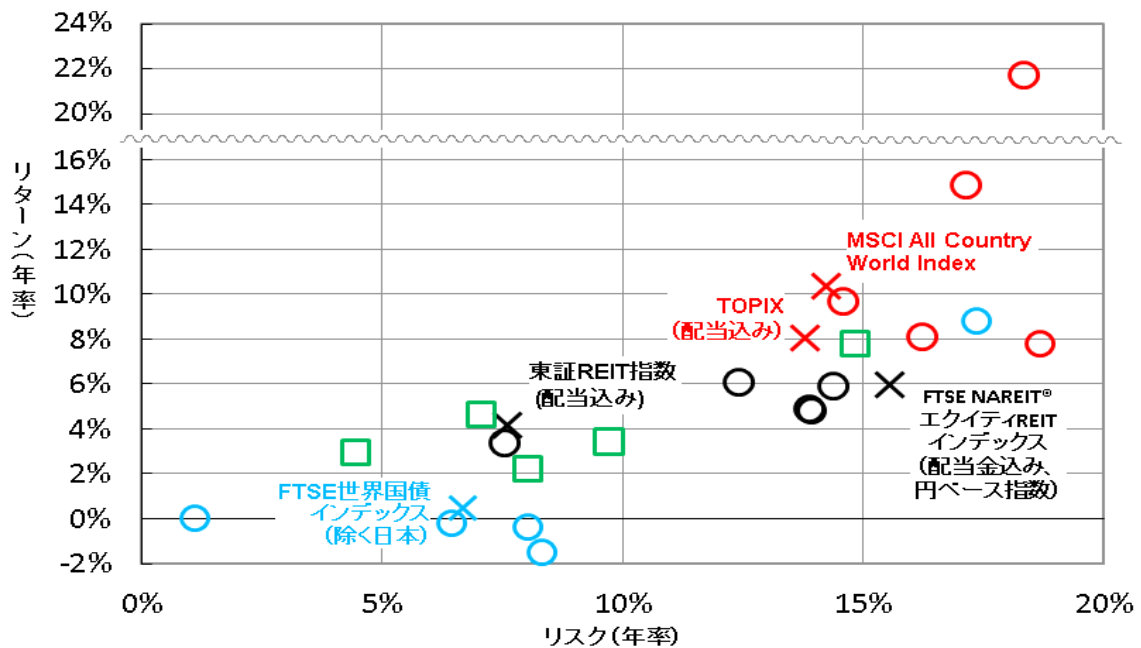
ファンド名称	純資産 残高 (億円)	3年間の 騰落率	リターン (年率換算)	リスク (年率換算)	3年 シャープ レシオ
ダイワ・US-REIT・オープンBコース	5,469	15.2%	4.8%	13.9%	0.35
ダイワ米国リート・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	3,287	15.5%	4.9%	13.9%	0.36
ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	2,156	10.4%	3.4%	7.6%	0.45
ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)	866	19.3%	6.1%	12.4%	0.49
通貨選択型 米国リート・αクワトロ(毎月分配型)	540	18.9%	5.9%	14.4%	0.42

## <複数資産>

ファンド名称	純資産 残高 (億円)	3年間の 騰落率	リターン (年率換算)	リスク (年率換算)	3年 シャープ レシオ
りそな・世界資産分散ファンド	422	10.6%	3.4%	9.7%	0.36
ダイワ・ライフ・バランス30	141	9.2%	3.0%	4.4%	0.68
ダイワ米国リート・プラス(毎月分配型) 為替ヘッジなし	135	25.4%	7.8%	14.8%	0.53
ダイワ・ライフ・バランス50	107	14.8%	4.7%	7.0%	0.67
ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型)	85	6.9%	2.2%	8.0%	0.29

- ※1 「3年間の騰落率」及び「リターン(年率換算)」は、ファンド保有コスト控除後の数値です。
- ※2 リターンは投資収益率、リスクは投資収益率の標準偏差に拠っています。
- ※3 シャープレシオは、リターンから無リスク資産の収益率(無担保コール翌日物レート)を控除した後の値をリスクで除して算出しています。
- ※4 次のグラフは、表中の「リスク」「リターン」の関係をグラフとして表したものです。

### 過去3年間のリスク/リターン実績 (2019年3月末現在)



- 株式: ○ 債券: ● 不動産投信: ○ 複数資産: □
- ※ 参考指数のリスク・リターンは大和投資信託が算出し、該当資産の色で×にて表示

## 2. お客様の投資をサポートする情報提供

- ▶ 新たに企画・開発する公募投資信託商品において、投資信託説明書（交付目論見書）に「大和投資信託からのメッセージ」を掲載しています。商品化の趣旨を説明するとともに、当該投資信託商品への投資が適すると想定するお客様のタイプ（投資目的、リスク許容度等）についてお伝えし、お客様の投資判断に役立つよう努めています。
- ▶ ウェブサイト等を通じて、お客様の資産形成に役立つ情報提供を行っています。2018年度には、お客様のライフステージに応じた資産形成に役立つよう「人生100年時代読本」、「人生100年シミュレーション」をウェブサイトに設置し、投資に役立つ材料やヒントを提供できるよう、資産形成層向け情報サイト「インベストタイムズ」(<https://investimes.jp/>) を開設しました。
- ▶ 上記のほか、お客様への分かりやすく、きめ細やかな情報提供等、情報提供向上に取り組んでいます。2018年度には、ウェブサイトにおいて1,576件（前年度比47件増加）のレポート及び動画（法定開示書面を除きます。）を配信しました。当社が行う運用についてお客様に深く理解していただき、共感していただけるよう、運用哲学や運用の特色について個性的な情報をお送りしています。

## 3. お客様に安心して投資していただくための業務運営基盤の確立

- ▶ 利益相反の発生の可能性について把握し、利益相反の可能性がある場合には利益相反を適切に管理するために、「利益相反管理方針」を策定し、その概要を公表しています。
- ▶ スチュワードシップ活動におけるガバナンス強化・利益相反管理の一層の充実のため、委員長及び構成員の過半数を社外取締役とする「スチュワードシップ監督委員会」を設置しています。2018年度は、スチュワードシップ監督委員会を3回開催しました。

---

### 注1) モーニングスターレーティングについて

モーニングスターレーティングは、モーニングスター株式会社が個々のファンドに対して付与する格付けであり、運用パフォーマンスを5段階に分けて評価したものです。概要については次の通りです。

#### (1) 評価対象ファンド

運用期間3年以上のファンド

#### (2) モーニングスターレーティングの計算期間

3年（36ヵ月）、5年（60ヵ月）、10年（120ヵ月）それぞれの期間でのトータルリターンを元に、3年レーティング、5年レーティング、10年レーティングを算出しています。

(3) ランクについて

モーニングスターが独自に算出する「モーニングスターリターン」と「モーニングスターリスク」の差によって算出された数値をモーニングスターカテゴリー内で降順に並べ、次のレンジ区分に従ってランク付けされます。

ランク	レンジ区分	評価グループ
★★★★★	上位 10.0% 迄	最上位
★★★★	上位 10.0% 超 ～ 32.5% 迄	平均以上
★★★	上位 32.5% 超 ～ 67.5% 迄	平均的
★★	上位 67.5% 超 ～ 90.0% 迄	平均以下
★	上位 90.0% 超 ～ 100.0% 以下	最下位

(4) 総合レーティングの計算方法

総合レーティングは、3年、5年、10年を次の通り加重平均したものです。

3年以上5年未満のファンド	3年レーティングをそのまま使用
5年以上10年未満のファンド	3年レーティング×0.4+5年レーティング×0.6
10年以上のファンド	3年レーティング×0.2+5年レーティング×0.3+10年レーティング×0.5

※ モーニングスターのレーティング情報は、過去のパフォーマンスに基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しておりますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利は、モーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。(出所：モーニングスター株式会社)

※ 「R&I ファンド大賞」は、株式会社格付投資情報センター（R&I）が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。(出所：株式会社格付投資情報センター)